

## 最新 2024 年 12 月号より抜粋

横浜華僑総会新春聯歡会 申込方法発表される

「春節」が世界遺産に登録される

横浜華僑婦女会 ランチ&amp;クルーズを開催

「上海大好き！2024」開会式

中山・佛山・深圳ひと巡り（下） 楊仕元

茉莉花女声合唱団 中区合唱祭に参加

2024 神奈川県日中友好フェスタ

あーすフェスタかながわ

華文教育の「新たな 100 年」を目指して 175

中国語なう 129

## 横浜華僑総会新春聯歡会 申し込み方法 発表される

2024 年 12 月吉日

横浜華僑総会

会長 謝成發

## 横浜華僑総会新春聯歡会のご案内

岁末将至，首先祝愿诸位侨胞们身体健康，生活愉快。

横浜華僑総会将举办新春联欢会与广大侨胞共庆佳节，届时为年满 20 周岁的侨胞青年祝贺他们新成人。同时为年届七旬的古稀寿星们祝寿，当天还有幸运抽奖活动，欢迎诸位侨胞们踊跃报名参加。

師走の候、お健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

横浜華僑総会は下記の通り新春聯歡会を開催いたします。古希、成人の方々をお迎えし、新年の喜びを皆様と共にお祝いしたいとおもいます。また抽選会もございますので皆様のご来場をお待ちいたします。

記:

日時：2025 年 2 月 5 日（水）午後 6 時 開宴

会場：ロイヤルホールヨコハマ（横浜市中区山下町 90）

電話：045-662-3352

会費：10,000 円 着席形式の宴席となります

**(申込要項)**

F A X、電話、メールもしくは横浜華僑総会へ直接お申し込みください。

会費は2025年1月10日（金）までに下記口座へお振込み、または横浜華僑総会へご持参ください。

お振込みの場合振込手数料は申込者様にてご負担ください。必ず申込者様の氏名にてお振込みください。

入金確認後、チケットを発送いたします。

2025年1月10日（金）までに入金確認ができない場合はキャンセル扱いとなりますのでご了承ください。

振込先： 横浜銀行 元町支店 普通 6283671

口座名 横浜華僑総会（ヨコハマカキョウソウカイ）

電話番号：045-641-8606

F A X 番号：045-663-1490

m a i l : zonghui@yoks.jp

**「春節」が世界遺産に登録される**

12月4日、国連ユネスコ（国連教育科学文化機関）の政府間委員会は4日、中国の伝統的な祝日「春節」（旧正月）を無形文化遺産に登録することが決まった。「家族の価値や社会の結束を高め、中国の人々にアイデンティティーの感覚を与える」と評価された。

中国では旧暦1月1日の前後約1週間ほどが大型連休となり、多くの人が帰省して家族で新年を祝う。紅いちょうちんを飾ったり、玄関に「春聯」を貼り、邪気を払う爆竹を鳴らしたりする風習があり、世界各地の華僑華人が多い地域でもでも祝われているのはご存じの通りである。これで、中国の無形文化遺産は44件に達し、世界最多という。

2025年は1月29日に乙巳年の春節を迎える。春節は中華文化で最も古く、最も重要な伝統的祝日として、その影響力はますます世界に広がっている。いまでは中国以外でも春節を法定の公休日に行っている国や地域があり、世界で約5分の1の人々がそれぞれの形で旧暦の新年である春節を祝っているとされる。春節には平和、和睦、調和の文化的精神が含まれ、日増しに世界に大きな影響を与えている。

一方、同じユネスコの政府間委員会で、日本酒や焼酎、泡盛といった日本の「伝統的酒造り」を無形文化遺産に登録されることが決まった。500年以上前に原型が確立したとされる日本の「伝統的酒造り」は、米や麦などを蒸す、こうじを作る、もろみを発酵させる伝統的に培われてきた技術が評価されたもの。

**横浜華僑婦女会 ランチ&クルーズを開催**

横浜華僑婦女会は、10月17日（木）秋晴れの美しい日に、文化部主催の和食ランチを楽しみ、マリンルージュに乗船する散策の会を開催した。

当日は、婦女会会員とその家族、そして会員の友人が総勢48名も横浜市役所新庁舎前に集まり、和気藹々とした雰囲気スタートを切った。午前中はビル高層階の展望フロアで360度のすばらしい眺めを堪能し、それから北仲エリアにある、和食懐石料理「きじま」にてお寿司や天ぷらとお鍋、さらにデザートまで付いたコース料理を堪能した。お店からはお誕生日の方へお花をプレゼントされるサプライズがあった。

昼食後は、赤レンガ倉庫を通り、マリンルージュの乗船場所へ緩やかなウォーキングを楽しんだ。行きと帰りで航路の違うマ

リーニルージュは、気持ちのいい風の中で、より景色を楽しむことができた。約 1 時間の充実した船旅、船内では会員同士の会話にも花が咲いた。

婦女会では今後も季節に合わせた散策の会を企画していきたい。

文化部 林 絵津子



### 「上海大好き！2024」開会式

11月3日、本牧三之谷の上海横浜有公園で横浜上海友好都市交流事業「上海大好き！2024」開会式が開催され、謝成發会長とともに校友会舞踏組が出演し、式に華を添えた。



写真：奥左から謝成發会長、横浜上海友好委員会竹前大会長、馬双喜副会長

## 中山・佛山・深圳ひと巡り（下） 楊仕元

美食街を思い切りブラついた後、近くの嶺南天地のショッピング街を日が落ちるまで散策し、ホテルへ戻った。ロビーで珈琲を飲みながらの小休止、七時半過ぎの少々遅い夕食はホテル至近の「南記 宵夜大排档 食粥坊」で取ることになった。宵夜は夜食、大排档は露店、元は通りの露店で夜食を提供していた粥店が、今では屋根付きの建物の中で営業しているのがある。昼食で「農家私房菜」をたっぷり堪能したので、夜は軽く粥でもすすろうかという訳でもないが、さすが皮蛋瘦肉粥、状元及第粥、艇仔粥、魚片粥、猪肝粥、猪雜粥、砂鍋粥……何でも御座れ。もちろん、他にも軽食、飲茶の点心を注文し、皆で分け合っただけの結構満足すべき御馳走となった。夜九時過ぎ、ホテルへ戻って休息。

四月三日朝、ホテル斜向かいの大衆食堂「大家樂」で簡単な朝食を済ませたが、もちろん味に異論があろう筈もない。ホテルをチェックアウトした後、二日前に急きよ決めた「西樵山風景名勝区」へ向かった。西樵山は、佛山市南海区の南西部にあつて、七十二の峰々からなる山系で、ほとんどが三〇〇メートル以下と低く、主峰の大科峰にして標高三四四メートル、面積が二〇平方キロというので、横浜市の中区よりわずかに小さく、磯子区よりほんの少し大きいといったところだろうか。思ったよりも広い。風景名勝区には南北に入り口があり、我々は西樵山南門から入つて、旅客サービスセンターで入場料を払い、そこで座席に屋根が付いただけの景区旅游車に乗つて、曲がりくねつた車道を巡ることになった。全山樹木が鬱蒼と生い茂り、亜熱帯の日差しのせいもあつて緑が濃くしかも密であると感じた。車道は東西にいくらかの膨らみを持たせながら、南北を貫くように敷設されており、その間にいくつもの観光スポットが点在しているが、我々にそれを楽しむゆとりがなかつたのは残念のひとつであつた。北側にある観景平台（展望台）駅に降り立ち、南へ戻る旅游車を待つ間、展望台から南海区の街並みの一部を眺めることができたし、大仙峰（海拔二九二メートル）を通つたところで、赤銅色の南海観音坐像を足元から見上げることができた。坐像とは言え、高さが六二メートル近く、世界最大と言われ、南に背を向けているので、北門からは全体がよく見えているだろうと想像する。遊歩道もよく整備されており、ハイキングには好適であること間違いなく、元旦登山デーも設けられている。清幽静謐の表現がぴつたりのこの地はまた、昔から読書人の憧れの素晴らしい所でもあつた。官吏登用試験の科擧の挑戦者向けの書院が処々に開かれていて、清朝末の改革者康有為も学んだ三湖書院は今も残されている。なお、西樵山は、一九八八年八月一日に「国家級風景名勝区」に指定され、他にも「国家森林公園」、「国家地質公園」、「国家A A A A A級旅游景区」の指定を受けている。

西樵山を後にしたのは午後二時を回つていたので、昼食を取るタイミングを外してしまつた。近くのとある裏通りに入つてみると、色鮮やかな看板が目に入った。「富囍焼鵝」とあつたので、食事はできるのかと尋ねると、「得！（できる）」と言う。七人が繰り込むと店はほとんど満席といった具合の小さなところ。それもそのはず、看板には「現焼現売」と添え書きがあつて、焼き立てのお持ち帰りという商いだった訳だ。店の目玉の焼鵝に続いて焼鴨、焼鷄、焼肉、叉焼と「焼味」の揃ひ踏み。ご飯とスープは御かわり放題。家禽や豚肉の表皮のほど良い硬さと肉の柔らかさの絶妙なバランスを保つた焼き加減は、本場のここでしか味わえない。付けダレの「酸梅醬」は店の風味をよく表わして文句なし。「焼味」をたっぷり堪能した後、一路深圳へと向かつた。

佛山（禅城）から深圳までかなりの距離があつたので、宿泊先のホテルシャングリラに着いたのは夕方六時であつた。夕食はホテル一階のレストランの一つで、客家料理を味わうことになった。趣向を少し凝らしたつもりのもようだったが、ことさらにエスニックな味という感はない。食材の選び方、組み合わせ、調味料の違いを挙げたところで、粵菜がベースにあるので微妙なずれといった程度、美味には違ひなかつた。

四月四日朝、ホテル十六階の食堂でバイキング形式の朝食をとる。他の人たちは高級洋食と粵菜をたっぷり楽しんだようだが、筆者はいたって簡単なトースト、ハム・ソーセージ、野菜、コーヒー、牛乳で済ませた。十時半にホテルをチェックアウトした後、一路蛇口へ向かつた。ここで帰りの航空便の搭乗手続きを済ませ、手荷物も預け入れ、身軽のままフェリーに乗ると、三十分ほどで香港国際空港には正午に到着した。空港内で簡単な湯麺で昼食を済ませ、三時五分発の便で羽田へ向かい、夜九時半には我が家に到着、楽しくてチョッと変わった美食の旅を終えた。

今回の旅は小人数の老人部隊とはいひながら、行動は緩慢でも重くはなく、互いに全員に目が届き、まとまりもよかつた。旅行社の世話にもならず、ガイドもいない。運転手付きの十人は乗れる大振りのバンを一台雇ひ、二日目から旅の最後までそれで移動した。ほんの少し土地勘のあるものが数人居たこと、道案内はスマホを十分に使いこなせる二人と運転手との意思疎通が滞りなくできたこと、大雨にも合わなかつた（江西、湖南では大雨で災害が発生していた）こと、旅の楽しさはこれらが

幸いしたからだと思っている。

「百聞不如一見」。いま住むこの国に居ると、祖国に関する情報を得るのに物足りない所多々あるとよく感じる。メディアが伝える記事、画像、映像、動画などはすべて人の手を経た、いわば作品（百聞）である。ならば現地へ行って現場を訪ね、そこにある或いは起こる諸々の物・事・人を、自らの五感を働かせて感得する（一見）のが一番でしょう。老若男女を問わず、祖国に些かなりとも興味を持って居る人は、どのような形であれ、行き先が何処であれ、現状理解に是非とも一度は旅をしてきては、とお勧めしたい。 完



## 茉莉花女声合唱団 中区合唱祭に参加

12月8日（日）、横浜市開港記念会館にて三年ぶりに開催された「28th 中区合唱祭一虹のハーモニー」に、茉莉花女声合唱団（団長：程肖梅）が参加した。中国の「閃亮的日子」と日本の「川の流れるように」の二曲を熱唱した。

当日は、銀杏の落ち葉で金色に染まった日本大通り近くに位置し、横浜を代表する建築物の一つで「ジャックの塔」として親しまれる横浜市開港記念会館を舞台に、ジュニア合唱団から平均年齢 80 代の合唱団まで、合計 16 団体が参加。合唱を通じて交流を深めた。

講評者の平井保氏は、茉莉花女声合唱団の繊細で美しい響きと高い表現力を評価し、音程の安定感に感心しました。また、「I」の母音を深めることでさらなる向上が期待できると助言し、中田幸子氏は、合唱のバランスの良さや音楽が伝わる表現力を称賛。さらに、歌詞を正確に覚えることと響きのある発声を心がけることで、音楽の表現が一層広がると提案した。

（茉莉花女声合唱団）



## 2024 神奈川県 日中友好フェスタ

神奈川県日中友好協会主催「2024 神奈川県日中友好フェスタ」開会式に謝成發会長が出席し、祝辞を述べた。



## あーすフェスタかながわ

あーすフェスタかながわ 2024 開会式に謝会長が列席し、校友会国術団の獅子舞とともに賑を添えた。



## 華文教育の「新たな100年」を目指して 175

### 中華人民共和国 建国 75 周年を祝う！

国慶節式典が盛大に行われました。

10月1日午前9時、体育館6階に全校教師と生徒が集まり、中華人民共和国建国75周年を祝う国慶節式典が盛大に行われた。式典は羅順英副校長の司会で、厳粛で温かい雰囲気にも包まれた。荘厳な「義勇軍行進曲」が鳴り響くと、全教員、全生徒が整列し、五星紅旗に敬礼し、国慶節式典は厳粛な雰囲気の中で正式に幕を開け、小学部と中学部の生徒代表がそれぞれスピーチを行った。

また張岩松校長は、横浜華僑華人学校の国慶節祝賀の長い歴史と伝統を紹介した。

式典の後、全校生徒と教師が一堂に会し、国慶節文芸大会を楽しんだ。

### 小学部学生代表发言稿：

尊敬的各位来宾、家长、老师、亲爱的同学们：

大家好！在这秋高气爽、充满收获的金色十月，我们迎来了伟大祖国母亲的75岁生日。70多年来，中华儿女用智慧的双手创造着人类历史上的发展奇迹。

今天，当我们站在这里，唱着雄壮激昂的国歌，看着庄严的五星紅旗，不禁感到身为中华儿女的自豪。忘不了75年前的10月1日，这是一个永载史册的日子。我们敬爱的毛主席升起了新中国的第一面五星紅旗，他向全世界庄严宣告：中华人民共和国成立了！在这75年里，我们以五星紅旗的名义向全世界证实了我们的力量。

我们是生活在和平年代的少年，我们应该如何来爱国呢？作为学生我们首先要做到的是热爱自己的学校。学校为同学们提供了优良的学习环境，这里的老师为培养同学们成才而兢兢业业，这里是我们成长的摇篮。我们作为横滨山手中华学校的学生，希望大家像爱护自己的眼睛一样去维护学校的形象和荣誉；真心实意地尊敬我们的老师；自觉地保护学校的一草一木，对待同学像对待自己的兄弟姐妹一样互爱互学，一起欢乐成长！珍惜时间，刻苦学习，努力拼搏，将来为祖国贡献自己的一份力量，以此来报答培育了自己的母校，报答曾经教育过我的老师！

亲爱的同学们，爱国，是至高无上的品德。为了我们肩上的重任，为了中华民族的腾飞，让我们共同加油吧！最后让我们一起祝愿伟大的祖国永远繁荣昌盛，让我们的五星红旗在每一个中国人的心中永远飘扬！谢谢大家。

小学部学生代表：高振轩

2024年10月1日

### 中学部学生代表发言稿：

尊敬的老师，亲爱的同学们：

大家好！“万里山河披锦绣，一轮明月寄深情。”在这金秋时节，我们刚刚欢度中秋，便迎来了祖国75周年华诞。作为中华学校的学生，我的心中洋溢着无比的自豪与激动。在此，请允许我代表全体中学生，祝我们伟大的祖国生日快乐！

国庆，不仅是一个重要的纪念日，更是海内外华人华侨团结奋进的象征。身处异国他乡，我们虽远离故土，却始终怀揣着对祖国的深厚情感。每当我想到祖国的大好河山，那雄伟的万里长城、壮丽的故宫、秀美的桂林山水……心中总是涌起无尽的向往。这些美丽的景象承载着深厚的历史与文化，牵动着每一个华夏儿女的心弦。此刻，在海的那一头，“壮志凌云高飞舞，华夏腾飞志气扬。”我们的祖国正在蓬勃发展：崛起的高楼大厦与领先全球的科技网络交相辉映，人工智能、5G通讯、航天科技日新月异，城市与乡村焕发出勃勃生机。作为新时代的学生，我满怀期待，希望能亲眼见证祖国的每一个变化，感受那份向上的力量。

同学们，“前途似海，来日方长，美哉我中国少年。”今日之责任，不在他人，而全在我们少年。少年智则国智，少年强则国强，少年独立则国独立，少年进步则国进步！让我们铭记心中使命，不断提升自我，在未来的道路上乘风破浪，勇往直前！为中日两国的友好与和平发展贡献力量！

最后，祝愿我们的伟大祖国国泰民安、繁荣昌盛！祝愿中日两国携手共进、友谊长存！

我的发言到此结束，谢谢大家！

中学部生代表：赵梓彤

2024年10月1日

### 中文講演大会 盛大に開催

11月16日、6階体育館にて2024年度中国語スピーチ大会が開催された。日本華士文化芸術交流会会長の邵晓楠先生、家長会副会長の孫金霞先生、卒業生代表の森田百合子さん（第67期卒業生）を審査員にお招きし、本選を行いました。また、スピーチが行われている間、スピーチの内容と呼応した美しい絵が同時に大型LEDスクリーンに映し出され、視覚と聴覚にインパクトを与えていたことも、この大会のハイライトであった。中国語スピーチ大会は毎年の恒例行事として、すべての教師と学生の知恵と努力が結集されています。審査員の先生方、ご父兄の皆様、ご来賓の皆様にご心より感謝と敬意を表します！

本校の古典的かつ特徴的なブランド活動として、中国語スピーチ大会は毎年、予選と本選の2部構成となっています。このイベントのもうひとつの特徴は、小学1年生から中学3年生までの全生徒がステージでスピーチを発表することです。11月

6日から14日まで、全学年の生徒が教室での予選に出場した。小学3年以上では、各クラスから2名の生徒が選ばれ、学校代表として本選に臨んだ。

小学1、2年生は主に童謡や文章を、3、4年生は漢文や物語を、5、6年生と、中等部の生徒は自作の作文をスピーチするなど、各学年のスピーチも個性的だった。先生方の丁寧な指導のもと、生徒たちは熱心に、そして優秀な作品を準備した。内容の構想から発音、姿勢から順序まで、細部に至るまで完璧だった。熾烈な競争の末、最終的に28名の生徒が優秀な成績を収め、学校レベルの代表となり、16日に開催された決勝大会に出場した。

中国語スピーチ大会の最終日となった11月16日、6階の体育館は多くの学生で埋め尽くされ、緊張と熱気に包まれていた。出場者たちは壇上でその技を披露する準備を整え、観客は大きな期待と息をのんでスピーチを待っていた。会場には多くの保護者も応援に駆けつけ、その光景は非日常的で温かいものだった。

決勝は、会場採点と瞬間採点で行われた。5人の審査員が、スピーチ内容、言語表現、声のトーン、流暢さ、現場でのパフォーマンスなどの観点から採点し、採点を示すサインを掲げた。教師と生徒で構成された採点チームがリアルタイムの統計を担当し、その場で得点を発表した。出場者は小学校3、4年生、小学校5、6年生、中学校の3つのグループに分けられ、各グループの見事な演技に会場全体が拍手に包まれた。

大会では、小学3、4年生徒が授業で習った文章を暗唱し、確かな語学の基礎を披露した。一方、小学5、6年の生徒と中学生は、自作の作文に基づいた独創的で個性的なスピーチを披露した。古典の暗唱であれ、自己表現のスピーチであれ、どの出場者もよく話し、感情豊かな中国語で自分のスタイルを示すと同時に、本校の中国語教育の実りある成果を浮き彫りにした。

最終的に、審査員の合計得点に基づいて各グループの賞が決定された。

壇上では熱戦が繰り広げられ、ステージの下では生徒と保護者が固唾を呑んで集中して耳を傾けていた。ステージの下では、生徒と保護者が固唾を呑んで真剣に耳を傾けていた。出場者たちは才能と自信を見せつけた。彼らの標準的な発音、充実した内容、真摯な気持ち、素晴らしいパフォーマンスは、審査員と聴衆に深い感銘を与えた。

(山手中華学校)



## 中国語なう 129

## 「中国の世相反映する2024 十大流行語」

中国国家言語文字普及拠点とされる言葉の権威ある定期刊行物「咬文嚼字（言葉をかみしめる）」が12月2日、「2024年の十大流行語」を発表した。人工知能の導入を表す「数智化」やAIを善用する「智能向善」、さらに「未来産業」、外国人インフルエンサーが英語と中国語を組み合わせで作った「city不city（シティーかそうでないか）」、「硬控（熱中させられる）」、「水灵灵地（みずみずしい）」、「班味（どっと疲れる）」、「松弛感（ゆとり感）」、「银发力量（シルバーの力）」、「小孩哥/小孩姐（子ども兄貴/子ども姉御）」がランクインした。「咬文嚼字」の黄安靖編集長は「言語は社会の鏡であり、今年の流行語は時代の特徴を鮮明に映し出している」と述べている。2024年にはAIが牽引するハイテクが急成長したことがあり、関連する流行語が多く生まれた。そのうち「数智化」とはデジタル化とスマート化の融合を表す言葉。一方で「智能向善」とは、AIを人類の幸せを増進するために役立てねばならないことを指す。2024年には文化と旅の融合が中国の文化業界に新たな風を吹き込んだことを受け、米国人インフルエンサーの保保熊（ポール・マイク・アシュトン）さんが作った言葉の「city不city」が中国で大はやりした。ある言葉の専門家は、「cityはもともと都市、都市化の意味だが、『city不city』はおしゃれ、モダン、現代化、ワクワク、楽しいという意味合いを派生させている」と指摘している。一方で、ゲームに由来する言葉の「硬控」は2024年に、魅力を持つプラスの表現とった。また、「水灵灵地」は元気な人々や生命力に富む動植物を形容する語である。「班味」とは、仕事の疲労やストレス、プレッシャーなどの負の面の雰囲気を表し、人の疲れてやつれた顔を連想させる。パリ五輪大会では2000年以後生まれの「00後」と呼ばれる世代が主役になったことから、彼らはプレッシャーや困難に直面しても軽やかに、爽やかに対応したこともあり、彼らが見せた明るさと自信は高く評価され、「松弛感」という言葉が流行した理由と分析されている。さらに「银发力量」は、高齢者が社会の各分野で活躍し、無視できない力となったことを示している。現代中国社会では子供たちの自己表現と探求欲が満たされ、11歳で「ロケット」を作った「小孩哥」や、14歳で五輪記録を更新した「小孩姐」が注目された。年少なのに非凡な才能を持ち、大人もかなわないため、「子供」という意味の「小孩」の後に「兄/姉」を意味する「哥/姐」加えることで尊敬の意味を込めて、「小孩哥/小孩姐」という流行語が誕生した。さて、来年はまたどのような新語が生まれ流行するのか？